

平成 24 年 8 月 3 日

沖縄県がん診療連携協議会議長
琉球大学医学部附属病院長 村山 貞之 殿

沖縄県がん患者会連合会

会長 田名 勉



謹啓

炎夏の候、貴下にはますますご隆盛の由なによりと存じます。

2010 年 3 月発足以来、沖縄県がん患者会連合会は、貴協議会との共同制作案を元に、沖縄県がん対策推進条例の制定に向け、各方面方との連携、アンケート等情報の収集及び提供をしながら、活動して参りました。

2 年以上に渡り、諦めずにご尽力、ご協力をいただきました事を心より感謝申し上げます。この度の条例制定に伴い、沖縄県がん患者会連合会としての思いと、今後の指針表明を下記に記します。

謹白

記

条例制定の評価

患者支援、緩和ケアの充実と活性、医療水準の向上など、がん対策推進に向けた、基本的柱のスタートを切ったということにおいて、評価と期待をしております。

条例中の今後の改善項目

1. 就労支援 2. 財政措置 3. 市町村の責務 4. 経済的負担の軽減 5. 見直し
以上 5 点につきましては、付帯決議になった見直しを、次期最早の議会にて行い、前向きな措置になる事を望みます。

患者会組織の拡大・強化への取り組み

1. 連合会の組織体制の前進的整備と強化
2. 患者会・家族会・遺族会の組織整備と連携強化
3. 患者会組織としての連合会の N P O 法人化への移行
組織強化を図る為、会の拡大と財政援助の強化を図る
4. 条例中の「がん登録」のうち、部位毎の登録等で、医療機関との連携を図る
5. 場所の確保
連合会所属の患者会が共同で使える事務所の確保
固定の相談場所は、ピアサポートに必要不可欠
6. ピアによるピアサポート事業の確立
研修、講習会、講演会の拡充。ピアとしての就労支援

以上

追記：条例を絵に描いた餅にせず、県民の生活に活かしていく事が条例制定の目的です。

今後も、変わらぬご支援ご協力及び、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。

平成 24 年 7 月 19 日

関係各位殿

沖縄県がん患者会連合会

会長 田名 勉

謹啓

炎夏の候、貴下にはますますご隆盛の由なによりと存じます。

2010 年 3 月発足以来、沖縄県がん患者会連合会は、沖縄県がん対策推進条例の制定に向け、各方面との連携、アンケート等情報の収集及び提供をしながら、活動して参りました。2 年以上に渡り、諦めずにご尽力、ご協力をいただきました事を心より感謝申し上げます。この度の条例制定に伴い、沖縄県がん患者会連合会としての思いと、今後の指針表明を下記に記します。

謹白

記

条例制定の評価

患者支援、緩和ケアの充実と活性、医療水準の向上など、がん対策推進に向けた、基本的柱のスタートを切ったということにおいて、評価と期待をしております。

条例中の今後の改善項目

1. 就労支援 2. 財政措置 3. 市町村の責務 4. 経済的負担の軽減 5. 見直し
以上 5 点につきましては、付帯決議になった見直しを、次期最早の議会にて行い、前向きな措置になる事を望みます。

患者会組織の拡大・強化への取り組み

1. 連合会の組織体制の前進的整備と強化
2. 患者会・家族会・遺族会の組織整備と連携強化
3. 患者会組織としての連合会の N P O 法人化への移行
組織強化を図る為、会の拡大と財政援助の強化を図る
4. 条例中の「がん登録」のうち、部位毎の登録等で、医療機関との連携を図る
5. 場所の確保
連合会所属の患者会が共同で使える事務所の確保
固定の相談場所は、ピアサポートに必要不可欠
6. ピアによるピアサポート事業の確立
研修、講習会、講演会の拡充。ピアとしての就労支援

以上

追記：条例を絵に描いた餅にせず、県民の生活に活かしていく事が条例制定の目的です。

今後も、変わらぬご支援ご協力及び、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。